

令和4年度「市長と語り合う会」について（種地区）

1 出席者状況

開催日（曜日）	会場	時間	出席人数		
			男	女	計
令和4年 11月21日（月）	種公民館	19:00～20:00	17	6	23

- 市側出席者
市長、副市長、政策企画局長、総務部長、秘書課長

2 会の概要

- 開会（秘書課長）
 - ・ 会の趣旨説明
 - ・ 出席者紹介
- あいさつと市政運営の説明（山本市長）

1. 令和4年度施政方針「危機を機会に転じる積極思考」

・脱炭素社会の実現に向けた取組

地球温暖化や気象変動は、二酸化炭素等の温室効果ガスの濃度が高まっていくことが原因であると言われており、日本においても、2050年までにゼロカーボンを目指すこととしている。

市においても共用車の1台を電気自動車にし、二酸化炭素排出量の抑制効果等の検証を行っていきたいと考えている。

・行政サービスの効率化・最適化を図る「デジタル・トランスフォーメーション」

コロナウイルス感染拡大により、人と人が接しないリモートで物事ができるような社会情勢になり、行政においても、市民サービスの充実させるため、コンピューター等を使ったりするデジタル・トランスフォーメーションが必要とされている。市役所の窓口においても、今は申請書を手書きで書いていただいているが、それを職員が聞き取ってデータを入力し必要な書類を整備する書かない窓口、あるいは、亡くなられた方のご家族の手続きを1か所で済ませることができるようサービスを行うこととしている。

・益田市型中高一貫教育の実現に向けた取組

これまで市では、益田で生まれて育った子供たちが、益田に愛着をもって、将来益田市に帰り地域貢献してくれるようふるさと教育を進めている。

そのために、市内の高校と連携の取り組みを行っていき、小、中、高、それからそのあとの大学、仕事の時期を含め一貫した人づくりの流れを作っていきたい。

・交通インフラ及び都市基盤整備

これまで立ち遅れていた高速道路については、三隅益田道路の工事が進み、令和7年度に全線開通する見込みである。益田萩間の益田西道路、益田田万川道路についても事業化され、先日くい打ち式が行われた。

また、益田道路について、久城から高津までの間は、本来は高架道路や橋として繋がる予定であり、この区間は高津川と益田川の浸水想定区域にもなっているため、災害の安全度を高めるためにも強く国へ要望している。

都市基盤整備としては、益田川左岸南部地区の土地区画整理事業を進めていきたい。

・ワクチン接種

既に3回目、或いは4回目を接種される予定の方もおられるかと思うが、今、猛威を振るっているオミクロン株にも対応したワクチン接種の準備を進めている。ワクチンが唯一の病気に対抗す

る手段となっているので、接種を勧めていく。

2. 市制施行70周年

昭和27年に、当時の町、村が合併して益田市が誕生し今年が70周年の年になる。記念式典は終わったが、市の発展に貢献いただいた方々への感謝の気持ちを新たにするとともに、今後さらなる発展に向けて市民の皆様全員で気運を高めていこうというメッセージを発した。これからも市民の皆様方のお力をお借り気持ちを一つにして進めていきたい。

○ 意見交換

質問項目は以下のとおり。詳細は別紙のとおり。

- ① 道の駅について
- ② 路線バスについて
- ③ 人口減少対策について
- ④ 自転車のまちづくりについて
- ⑤ 共用車の使用について
- ⑥ 携帯電話不感地区について
- ⑦ 鳥獣被害対策について
- ⑧ 物価高騰について
- ⑨ 空き家対策について(1)
- ⑩ 空き家対策について(2)
- ⑪ 空き家対策について(3)
- ⑫ 職員の対応について
- ⑬ 火葬場の規制緩和について
- ⑭ ふるさと納税について

○ 閉会 (秘書課長)

令和4年度「市長と語り合う会」

〔会場 種公民館 開催日時：令和4年1月21日（月）19:00～20:00〕

要 望 事 項 等	回 答
<p>① 道の駅について 県内各地で道の駅の整備が行われているが、益田市の状況について伺う。</p>	<p>⑮ にぎわいや郷土発信の拠点となる道の駅の整備を考えていたが、整備費用の支援や管理運営者の不調により話が進まなかった。現在は、久城インター線の高台に防災公園を整備することとしており、将来的に道の駅に発展させることを視野にいれ検討していく。</p>
<p>② 路線バスについて 市内民間事業者においてIC化が進み高齢者にとっては利用しにくい面もあるが、地域の方の足として必要不可欠であり、今後も継続されるのか不安である。</p>	<p>⑯ 中心部より離れた地域にとって、路線バスは非常に重要である。市としても、民間事業者が維持していけるよう支援していきたい。交通ICカードについては、取っ付きにくい印象もあると思うが、確実に便利になるので慣れていただきたい。</p>
<p>③ 人口減少対策について 人口減少対策として、高校生等の就職先の確保をもっと行ってほしい。</p>	<p>③ 現在も雇用対策として企業誘致を行っているが、現状としては、求人はあるが県外就職希望者が多い状況である。地元企業の中には、全国的にも競争力の高い企業もあるので、高校生等に地元企業の認知度を高めてもらう事や、小学校、中学校、高校生と地元の企業の接点をふやす取組を行っていきたい。</p>
<p>④ 自転車のまちづくりについて 先日、田舎ライドが開催されたが、市が自転車のまちづくりを勧めるのであれば、市の職員がもっと出向き盛り上げていくべきではないか。</p>	<p>④ 田舎ライドについては、NPO法人の主催で開催されているが、市の職員に対してもボランティアの参加を促している。市としても様々な取り組みに、市民の皆さんの協力のできることもあり、一方で、民間の方々の取り組みに市の職員も積極的にかかわっていく。それによって市民との連携協働を深めていくことを呼びかけていきたい。</p>
<p>⑤ 共用車の使用について 大雨等の災害時に、いち早く高齢者の方等を避難させるため、公民館の共用車を使用することはできないか。</p>	<p>⑤ 制度的な問題で現状困難であるが、国への働きかけ等引き続き検討課題としたい。</p>
<p>⑥ 携帯電話不感地区について 緊急時には携帯電話を使用すると思うが、種地区はまだ不感地区がたくさんある。電話会社の問題ではあるが、市からも働きかけてほしい。</p>	<p>⑥ なかなか早く進まないが、不感地区の解消に向け引き続き努力したい。</p>
<p>⑦ 鳥獣被害対策について 鳥獣被害は増えるが、狩猟免許を持っている人が少なく対応できない状況である。市で担当部署を設置する等対応することはできないか。</p>	<p>⑦ 市の中に有害鳥獣の担当係があるが、通報が多く手が回っていない現状である。市もいろいろな行政需要がある中、人員配置にも苦慮しているが、良い方法を検討したい。</p>
<p>⑧ 価格高騰について 農業資材等の価格が高騰しており、これが続くと対応できない。市として支援等対策はな</p>	<p>⑧ 基本的には、国、県の補助に上乗せし市も補助を行うこととしているが、国、県の補助が行き届かないものについては、市単独のもの</p>

<p>いのか。</p> <p>⑨ 空き家対策について(1) 国の法では、空家対策推進協議会を設置し、議員がメンバーに入ることになっているが、益田市では、推進委員会と審議会を設置し、審議会に議員が入っていない。その辺のいきさつを伺う。</p> <p>⑩ 空き家対策について(2) 出前講座について年3回を目標としているが、市内全地域を回ると7年かかる。今後空き家が増えることが想定され待ったなしの状況の中、早めることはできないのか。</p> <p>⑪ 空き家対策について(3) 計画の目標設定について、何を目標数値に設定し11結果をどの様に表すのか知りたい。</p> <p>⑫ 職員の対応について 市の職員は、聞かれたことに対しては対応してくれるが、私たち民間では、その方がどうしたらもっと良くなるかを考え、「ああいうこともできます。こういうこともできます。」等、聞かれたこと以外の踏み込んだ回答をする。あとからになって、こういうこともできましたって、なんであのときに言ってくれなかったのかっていう話をよく聞く。聞かれなかったから答えませんでしたとの回答は残念。行政サービスの向上にあたる職員の養成をお願いします。</p> <p>⑬ 火葬場の規制緩和について 新型コロナウイルス感染症の影響により制限があるが、最後のお別れの場でもありできるだけ規制の緩和をしてほしい。</p> <p>⑭ ふるさと納税について 他市と比較して納税金額が少ないのではないかと。返礼品を充実してほしい。</p>	<p>を検討していきたい。</p> <p>⑨ 市議会議員が加わらない審議会になったことについては、審議会で決定されたものが議会にかけられることになるので、審議会の議員が立案したことを、議会で自らチェックすることになることから、議会の方の考え方としてそのようなっていると認識している。</p> <p>⑩ 年間の回数を増やすことができないか、早く回ることができないか検討する。</p> <p>⑪ 確認し公民館をとおして回答する。</p> <p>⑫ 表面上の対応ではなく必要とされていることは何か、またはこういうこともあります等積極的に提案しなければいけない。特に窓口職場や、市民と直に接する職場においては指導していきたい。</p> <p>⑬ 市が制限しているのか、指定管理している業者が制限しているのか、また内容が現状の感染リスクと見合った制限なのか等調べ、過度の制限であれば見直しをするか、業者であれば見直しを促すか持ち帰り検討したい</p> <p>⑭ 特産品、知名度があるか無いかの影響はあるが、全国的な競争の中でなかなか伸びていない。引き続き増やしていくよう努力したい。</p>
---	--